

<p>産業宣教：OMCと第2のRUTC運動 (32)「早く逃れるべきこと」(ガラ2：20)</p>	<p>聖日1部：誤った宗教、誤った主人、誤った集中 (創12：1-4)</p>	<p>聖日2部：地の果て (使1：8)</p>	<p>伝道学：伝道者の生活と第2のRUTC運動 (32)「サタン」(IIコリ11：14)</p>
<p>1. 落し穴 1) 創3：4-5 2) 使16：4-5 3) 創11：1-8</p> <p>2. 粹 1) 使13：1-12 2) 使16：16-18 3) 使19：8-20</p> <p>3. ワナ 1) ヨハ8：44 2) 出20：1-5 3) マタ11：28 4) 使8：4-8 5) ルカ16：19-31 6) マタ27：25</p>	<p>* 序論 ▲信仰の先祖といえばアブラハムだと聞いているだろう。ところが、ある日、神様がアブラハムにとんでもない難しいことを命令された。あなたは、あなたの故郷、あなたの父の家を離れなさいとおっしゃった。わたしがあなたに示す地に行きなさい! ▲神様がアブラハムを呼び出される理由が五つある。これから、あなたの次世代、家庭、周囲に災いが臨むので、この地を離れなさい。災いが近づくと時代がくるから、出てきなさい。このように、完全に淫乱と麻薬と中毒時代になったから、そこから出てきなさい。精神疾患者がどんどん起きて、戦争を起こして大さわぎが起こる。それゆえ、神様がアブラハムに故郷、父の家のすべてのものを捨てて出て来なさい。そのような人々が集まる所が礼拝だ。神様のみことばに捕えられていなければ、神様のみことばの中にいなければ、みな崩れる。神様のみことばを握って行かなければならない。アブラハムに離れなさいと言われた3つの理由がある。</p> <p>1過去の背景から出なさい! 1)サタンが作った創世記3章、6章、11章の落とし穴から出なさい。 2)人間を静かに殺すためにサタンが作っていた粹から抜け出しなさい。(使徒13章、16章、19章の文化) 3)みなさんを殺そうと、完全にわなをかけたが、今が機会だから抜け出しなさい。 ▲みなさんが契約だけ握れば働きが起きる。契約を握って立ち上がった証人だ。うそを聞かずに、契約を握りなさい。ただイエス・キリストならばよい。人の話も聞かないで。神様は今でもみことばを成就しておられる。私たちが神様の恵みのなかでできる。今でも救いの働きは起きています。</p> <p>2いま臨む災いから離れなさい! ▲過去の背景から出て、いま、すぐに臨む災いから離れなさい。 1)誤った宗教-あなたがこれを食べれば神様のようなになる。問題は、ものすごく霊的問題がくる。創世記6章サタンに捕えられてしまう。 2)誤った主人-サタンが私の主人になるのだ。 3)誤った集中-一生誤った集中をする。成功すると、もがいたのが、バベルの塔だった。 ▲失敗するしかないから、修行が必要ない。いま直ちに出てきなさいということだ。</p> <p>3未来に対する対応をしなさい! ▲神様が準備されたところに行きなさいと言われるのが、未来に対する対応だ。わたしがあなたに示す地に行きなさい! 1)カルデヤを離れる理由を説明された。 2)2節に、あなたは祝福の根源になるはずだ! 3)3節、地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。世界福音化に対する約束だ。</p> <p>* 結論 ▲神様が、わたしがともにいるのが答えだ。アブラハムが行く所ごとに答を与えられた。人間の12の問題を置いて一度だけ祈っても、相手に答えを与えられる。答えを与えれば、答えを与えた人に従って行くようになる。いまは神様の新しい方法を使いなさい。今日、みことばを聞いて、祈って答えを受けるのだ。この時間から答えを見つける重要な日になることをイエスの御名で祝福します。</p>	<p>* 序論 ▲使徒1:8、この命令を握ってうつつを準備。それなら、私たちが受けた恵みは何で、これから受ける恵みは何か。 1)救いの恵み-三位一体の神様の力の働き+天の背景(祈りが御前に運ばれる/主の御使い)+権威暗やみ束縛 2)朝深い(祈り)-詩53、マルコ13:35 3)夜時間-詩17:3、使徒12:1-25 ▲献身-ただ私が神様のために世界福音化に献身しなければならぬ!私は苦難も事実、終わったのだ。献身すれば良いのだ。私はお金も終わったのだ。献身すれば良いのだ。この答えを握らなければならぬ。神様のみことばを握ったとおり、神様は成就された。 ▲本論-どんな献身なのか</p> <p>1使徒1:1,38-天命 1)キリスト、神の国、ただ聖証人-ただ、唯一性、再創造だ。 2)天命/召命/使命、一心/全心/持続、ただ唯一性、再創造...→ 62。 まず最初に見えなければならぬのが天命だ。キリスト、神の国、ただ聖霊ならばみな勝てる。そのときから、私の職分、職業、行く所に天命が見える。そうすれば、100年の答え、千年の答えが付いてくる。祈る時ごとに、私の産業に、ただ福音、ただ神の国、ただ聖霊で人を生かすようにしてください。</p> <p>2時代の地の果て- 237か国 ▲この時から、時代の地の果てが見える。237か国だ。この人たちを訓練させる教会は地球上にない。私と私たちのインマヌエル教会が一度度みよう。これは勇気ではない。良心だ。ところで、長くかかる。暗やみを抜き取らなければならぬ。古くから長く続いている暗やみに光を照らして、追いついてしまわなければならない。この使命を持った教会だ。これが地の果てだ。</p> <p>3私の地の果てを見つけない。 1)ただ(使徒1:1)-私だけできるのだ。 2)唯一性(使徒1:3)-神様が契約を握った人にくださると約束された唯一性がある。これが私の地の果てだ。 3)再創造(使徒1:8)-力を受けて、地の果てまで証人になる。これが私の地の果てだ。</p> <p>* 結論 ▲今日、献身礼拝をささげるみなさんが、本当に神様に感謝、感激しながら、この契約を握りなさい。私たちの地の果ては永遠になくならない所に献身するのだ。 1)ピリピ3:20、この御座は永遠にあるのだ。 2)テサロニケ2:19、みなさんが福音を伝えて、救われた人は永遠にいるのだ。 3)黙示8:3-5、私たちがささげた祈り、私たちがささげたささげ物、私たちがささげる礼拝は、そのまま永遠に保管されているのだ。 ▲今日、この契約を握る瞬間に、神様は237か国の地の果てを生かせる全てのものを準備させてくださる。ここに主役になることをイエスの御名で祝福する。実際、心の中に入れなければならない。カモ一つもないみなさんにしなさいと言われるのではなく、神様が、わたしがあなたがたとともにいます。</p>	<p>1. 私 1) 創3：4-5 2) 創6：4-5 3) 創11：1-8</p> <p>2. 目に見えること 1) IIコリ11：14 2) ヨハ16：11-14 3) IIコリ4：4-5</p> <p>3. 物質 1) 創3：4-5 2) マタ4：1-10 3) ヨハ2：12-25</p> <p>区域教材33課*8月の主題 *伝道者の絶対時間- 24時、25時、永遠伝道者の絶対時間 - 永遠(ロマ16:27)</p> <p>知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。</p> <p>序論 / メッセージの流れ</p> <p>本論 / 1. 永遠 - 天国の背景と保証 (ロマ16:27) - 私の人生と仕事(業)が神様が願っておられる伝道と宣教に用いられたら、答えは永遠のものとして与えられる 1) 永遠のもの - 三位一体の神様、人間のたましい(天国、地獄)、救い、伝道の報い (Iテサ2:19-20、ダニ12:3、マタ10:40-42、マコ10:29-30)、神様のみことば(イザ40:8) 2) 永遠を持った者のないよう - マタ13:1-58(喩え)、カルバリの丘、オリブの山、マルコの屋上の間 3) 永遠を知る者の教会祝福 - 使2:1-47 マルコの屋上の間教会、11:19-30 アンテオケ教会、ロマ16章 ローマ 4) 永遠を味わう者の背景黙想 (ピリ3:1-21) - 最高の知識(8)、最高の答え(9)、最高の計画(12)、最高の報い(14)、最高の背景(20)</p> <p>2. 永遠を知るために必ず知るべき7つのこと 1) 永遠の前の問題 - サタン 2) 創造以降の問題 - 創3、6、11章 3) 古い問題 - 使13、16、19章 (シャーマニズム文化、悪霊文化、偶像文化) 4) 成功以降の苦痛と滅亡 (6つの運命) 5) 世の復興、世の滅亡 6) 地獄の背景 - 続いて永遠まで 7) 天国 - 神の国 (永遠の解答、元々の人間の背景) - 7つ永遠のものは、ただキリストだけで解決</p>
<p>核心訓練: Remnant Day 9月学院福音化メッセージ (ルカの福音書)</p>			
<p>1課 たましいへの愛に関するイエスのたとえ(ルカ15:1-7) 1.いなくなった羊を探しに出た羊飼いの心こたええました (ルカ15:2-7) 2.銀貨を失った花嫁の心こたええました(ルカ15:8-10) 3.息子がいなくなった父親の心こたええました(ルカ15:11-32)</p> <p>2課 金持ちとラザロのたとえ(ルカ16:19-31) 1.イエス様のみことばを聞いてあざ笑ったパリサイ人に答えました (ルカ16:14-18) 2.金持ちと貧乏人ラザロの話を言われました(ルカ16:19-31) 3.永遠なことがあります</p> <p>3課 パリサイ人と 取税人のたとえ(ルカ18:9-14) 1.恨みを解いてくれるように訴えるやもめにとたえられました (ルカ18:1-8) 2.祈るために神殿上がるパリサイ人と取税人とたええました (ルカ18:9-14) 3.子どもの逸話を通して教訓を言われました(ルカ18:15-17)</p> <p>4課 ぶどう園の農夫のたとえ(ルカ20:9-18) 1.イエス様を非難する者たちがいました(ルカ20:1-8、19:45-48) 2.ぶどう園の農夫にとたええました(ルカ20:9-25)</p>			<p>結論 / 永遠の中での過去、今日、未来を見た者が真の伝道者 (ロマ16:25-27) - ロマ16章の人々</p>

週間メッセージの流れ(2017.8.13.-2017.8.19)

1) 聖日1部(8月13日)→ドタンの町運動と五人の弟子(1列19:1-8)

神様の前で正しい契約を握って礼拝して、癒され、堂々と生きるようにしてください感謝します。神様がいないまま成功した者たちがもたらすすべての災いの流れを止めるカルメル山運動の主役になりますように。神様が与えられる大きな霊的な力を得て、7千弟子と正しい契約の次世代を立てるホレブの山の主役になりますように。外部の災いと戦争を止める神様の人として、戦わずに勝つドタンの町運動の主役になりますように。世の中に向かって謙そんかつ堂々と進みますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2) 聖日2部(8月13日)→オリーブの山神殿(使1:14)

今この時代のサタンとの霊的戦争、神殿戦争、遺物戦争の契約を知って、神様が与えられる真の祝福を味わいながらオリーブの山神殿を建てる祝福を与えてくださり感謝します。霊性回復の流れを持って、霊的な力を回復して、味わえるオリーブの山神殿を建てますように。個人癒しの流れを持って、肉体癒し、精神癒し、たましいを癒す祝福を味わいますように。237カ国の多民族癒しの流れを持って弟子を見つけ癒しながら、私の祈りの部屋、レムナント室、宣教室を残しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

3) 区域教材(8月13日)→ 33課伝道者の絶対時間②- 25時(ローマ16:25-27)

▲神様がインマヌエルで私とともにおられるのが重要で、奴隷になって総理になって答えを受けるのが重要なのではない。神様が私とともにおられる奥義が最高の答えだ。

- ①25時の答え-使徒2:1-47,ローマ16:25-27.
- ②25時の答えを味わった証人-レムナント7人,ペテロ,パウロ,重職者(ローマ16:1-23)
- ③伝道者の24時-あらかじめ見た者,現場で見た者,残す者
- ④結論-今から礼拝をささげながら、一日中祈りになるメッセージを握りなさい。そうすれば、霊的サミット,技能サミット,文化サミットの答えが出てくる。

4) テキコの集い(8月13日)→ 最後の機会

▲今から3つの時間を持ちなさい。

- ①刻印の時間(みことば,使徒1:1,カルバリの丘)-朝にみことばをつけて聞きなさい。最も近くにある説教を聞きなさい。全体メッセージ+教会講壇メッセージ+祈りの手帳メッセージを常に聞きなさい。
- ②根の時間(祈り,使徒1:3,オリーブ山)-朝、目を開いて2-4時間、安らかに動きながら、長い呼吸をしながら祈りなさい。そうすれば、日が経つにつれ新しくなる。必ず捜し出さなければならぬ。
- ③体質の時間(証人,使徒1:8,マルコの屋上の間)-私がいる所、私が会う人、私を訪ねてくる人に答えを与える証人だ。私が信仰生活を立派にした証人でなく、その人が受ける問題を手助けして答えを与える証人!

5) 世界青年修練会(8月14日-15日)→

▲1講:Main Stream→ All-in

- ①序論-青年たちは次世代レムナントの土台、牧師の左腕、右腕、完全に自尊心だ。神様のメインストリームに乗りなさい。ここにオールインしなさい。一生の間、3つのことをしなさい。
- ②刻印時間(使徒1:1)-神様がくださろうとする重要なことに対する刻印時間を持ちなさい→ 目を開けば、出勤する時まで2-4時間の間、長い呼吸をしながら集中祈り時間!
- ③根時間(使徒1:3)-神様がくださる答えを持つために根を下ろす時間を持ちなさい→ 昼から退勤する時まで神の国を確認する時間を持ちなさい。
- ④体質時間(使徒1:8)-みなさんが世界を生かさなければならぬから、その体質を作る時間を持ちなさい→ 終わる時間には答えが出てきて、未来が見えて、いやされる驚くべき時間が起きる。
- ⑤本論-このとき、ただの答え+唯一性の答え+再創造の答えがくる(レムナント7人)
- ⑥結論-刻印時間+根時間+体質時間を始めなさい!

▲2講:Brand→ All-out

- ①序論-神様が私にくださったことを持って完全に私のブランドを作りなさい。これを置いてオールアウトしなさい。1講の祝福をいつも味わって、世の中に出て行けば、天命が見えて、召命、使命が付いてくる。そうすれば、当然、必然、絶対になる、一心、全心、持続になる、ただ、唯一性、再創造が見え始める。そして、これが永遠に刻印、根、体質におろす→ 21の奥義(私の人生の本質)

- ②霊的な深い時間を教会と現場でしようとしなさい→ 感謝、みことばを握って、神楽に向かって集中時間を持って、私と現場をいやすようになり、未来は見えるようになる。
- ③職業に対する深い時間を持ちなさい-勉強(読書)-引き受けたことに対すること,みことば(確認),3つの呪いが見える(使徒1:1,3,8),答え(みことばを持って答えを与えて,生きた礼拝),ただ唯一性,再創造
- ④世の中を生かす霊的味通が起きる-上/下/まわり,深さ/広さ/高さ,過去/現在/未来
- ⑤結論-伝道と宣教に用いられる20の戦略,出会い(人/仕事/現場)→過去/現在/未来が見えて答えを与えるようになる) 3つの健康(肉体/精神/たましいの健康-証人)

7) 産業宣教(8月19日)→ OMCと第2 RUTC運動(32)- 早く逃れるべきこと(ガラテヤ2:20)

▲教会は教会の信徒がひとりもいなくて、外には救われる対象がぎっしり埋まっている。それゆえ、みなさんがガラテヤ2:20の祝福を味わわなければならない。ガラテヤ2:20は、救われた状態私の中にキリストがおられる)+私の生活の方法(失敗することがない)+証人(キリストが私とともにおられる証人,使徒3:6)→ それなら、はやく契約を握るべき理由を知らなければならない。

- ①そうでなければ、落とし穴に陥る-創世記3:4-5,創世記6:4-5,創世記11:1-8→ この方法で生きてはならない。
- ②枠にまた閉じ込められるようになる-使徒13:1-12,使徒16:16-18,使徒19:8-20なぜ人々がこちらに行くのか。みなさんがその答えを与えるべきだ。神楽はみなさんを通して、その答えを与えるように作っておかれた。ここから出てくるようにさせてあげなさい。
- ③わなにかかるようになる-ヨハネ8:44,出20:1-5,マタイ11:28,使徒8:4-8,ルカ16:19-31,マタイ27:25→ キリストを持ってここから抜け出すように答えを与えなさい
- ④結論-このときに出てくる結論が、どこにでも行けば“天命”が見える。そうすれば終わらぬ。私が必ずすべきことが見える。これをしなさいということだ。天命が見えてこそ、召命、使命が見える。そうすれば、当然/必然/絶対、一心/全心/持続、ただ/唯一性/再創造、24/25/永遠が見えて、ある日、刻印/根/体質がおりる。ここから出てくるのが21だ。

8) 伝道学(8月19日)→ 伝道者の生活と第2のRUTC運動(32)-サタンの謀略(IIコリント11:14)

▲教会3時代(教会減少+重職者葛藤+牧会者落胆)に会ったので、みなさんが必ずしなければならぬ。生かす方法は今までしたことをしてはいけぬ。みなさんが見せれば良い。

- ①“私”中心をしなければ良い。
- ②“目”に見える部分がよくできるならば生き返る。
- ③“物質”中心でなければ生き返る。伝道者のみなさんのゆえに本格的な霊的いやしが起きて、内面的いやしが起きて、傷のいやしが起きなければならない。

9) 核心訓練(8月19日)→ レムナントデー(学院福音化)-ルカの福音書

▲マタイの福音書(イエス・キリストが王として来られた),マルコの福音書(イエス・キリストがしもべとして来られた),ルカの福音書(イエス・キリストが人として来られた),ルカ2:52,ヨハネの福音書(イエス・キリストは人として来られたが神様だ)

▲ルカ2:52,イエス・キリスト→ 背が伸びて(肉体的成長-健康/運動),知恵が育って(知識的成長-勉強/本),人と(社会的成長)神様の前で(霊的成長)より一層愛された。この四つがバランスを成し遂げなければならない。ところで、霊的成長がなければ大変なことになる。

- ①1課たましいの愛に対するイエス様のたとえ(ルカ15:1-7)-失った羊、銀貨、放蕩息子のたとえ→ 私が行く所ごとに備えられた弟子を探しなさい。
- ②2課金持ちとラザロのたとえ(ルカ16:19-31)-ルカ16:14お金が好きなパリサイ人→ 金持ちとラザロ、誰がより良いのか。
- ③3課パリサイ人と取税人のたとえ(ルカ18:9-14)-祈り(くやし)未亡人のたとえ-信仰を見るだろうか。取税人の祈り-神様が誰の祈りを聞かれるのか。子どもの教訓(15-17節)
- ④4課ブドウ園の農夫のたとえ(ルカ20:9-18)-伝道のために迫害を受ける者は、それより大きい祝福はない。
- ⑤結論-レムナントは、必ずみことばと祈りで刻印される時間+学業/産業の中に神の国が臨むのを確認する根をおろす時間+行ってみれば証拠ある。証人で立つようになる。(体質を作る時間だ)→ 必ずしなければならない。ある日、サミットの座にいるようになる。

10) 区域教材(8月20日)→ 34課伝道者の絶対時間③-永遠(ローマ16:27)